

## 第 2 章

# 障がいのある人の現状と推計 サービスの実績と評価

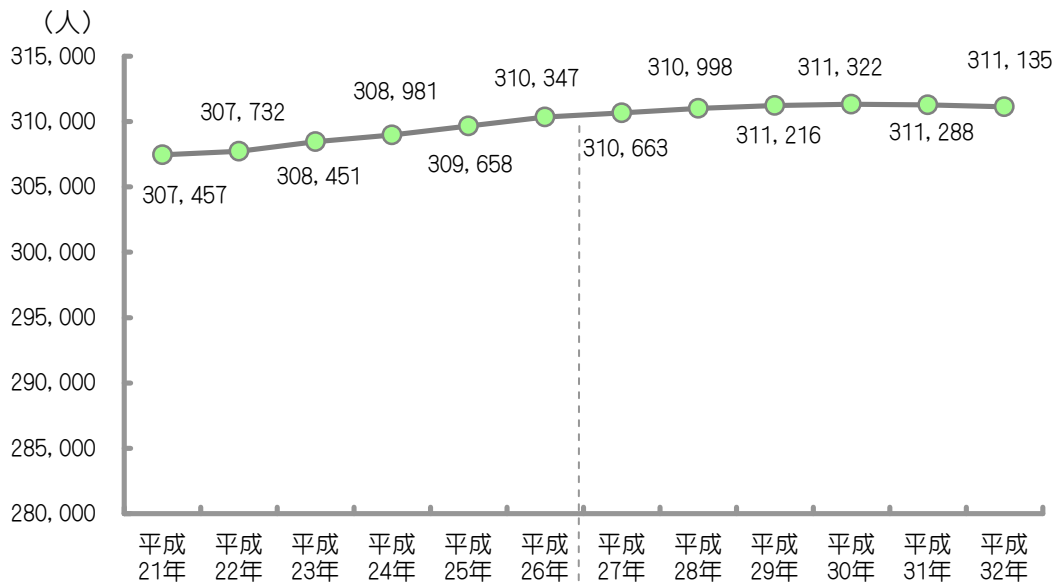
### 1 本市の人口の推移と推計

本市の総人口は、平成 26 年 10 月 1 日現在で 310,347 人となっており、増加傾向にあります。

年齢別の人口推移から将来人口を推計すると、平成 30 年の 311,322 人をピークに人口減少期に入ることが予測されます。

また、高齢化率は、平成 21 年度には 19.4%でしたが、平成 25 年度には 22.5%に増加しており、この傾向は今後も続くものと予測されます。

図表 1-1 人口の推移と将来推計



※平成 26 年までは住民基本台帳の実績値、平成 27 年以降はコーホート変化率法による推計値（各年 10 月 1 日）

図表 1-2 人口の推移と将来推計（年齢別）

	実績値						推計値					
	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	平成 31 年	平成 32 年
18 歳未満	55,061	55,181	55,409	55,379	55,280	54,867	55,043	54,772	54,503	54,064	53,762	53,348
18~39 歳	93,487	90,823	88,027	85,119	82,733	80,830	78,459	76,933	75,653	74,913	74,088	73,564
40~64 歳	99,189	100,029	101,907	102,313	101,932	101,806	102,117	102,656	103,205	103,699	104,399	105,006
65 歳以上	59,720	61,699	63,108	66,170	69,713	72,844	75,044	76,637	77,855	78,646	79,039	79,217
計	307,457	307,732	308,451	308,981	309,658	310,347	310,663	310,998	311,216	311,322	311,288	311,135

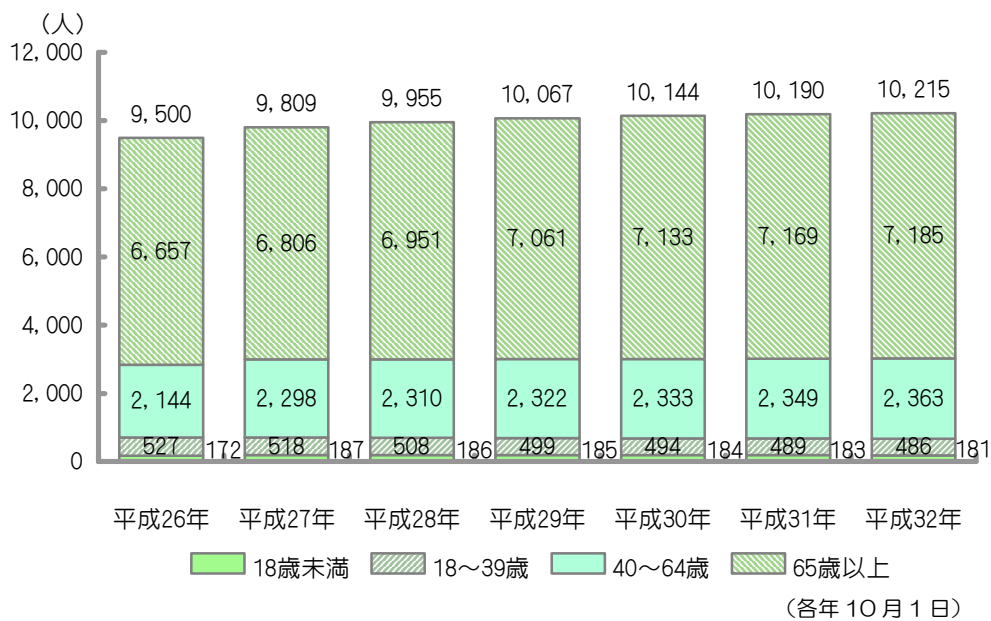
※平成 26 年までは住民基本台帳の実績値、平成 27 年以降はコーホート変化率法による推計値（各年 10 月 1 日）

## 2 障がいのある人の数の推計

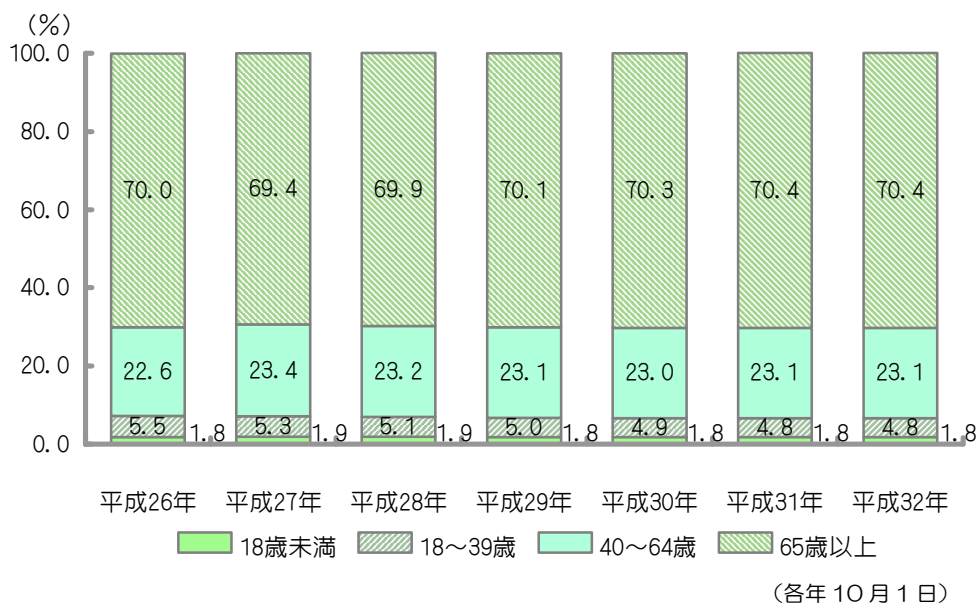
### ① 身体障がいのある人の数

身体障がいのある人（身体障がい者手帳を所持している人）の数は、平成26年10月1日現在で9,500人となっており、今後も増加傾向にあります。

図表2-①-1 年齢別身体障がいのある人の数の推計（人数）



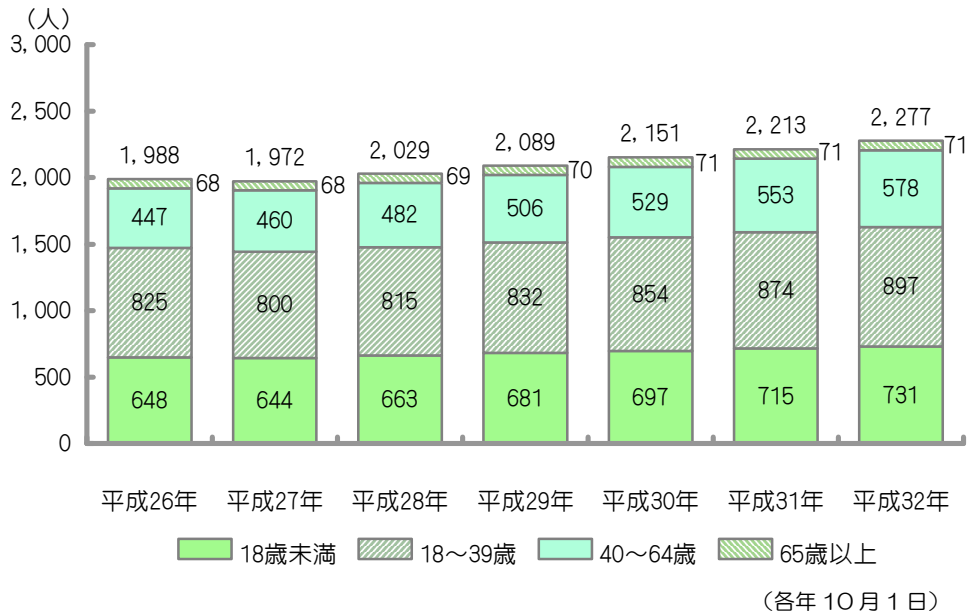
図表2-①-2 年齢別身体障がいのある人の数の推計（割合）



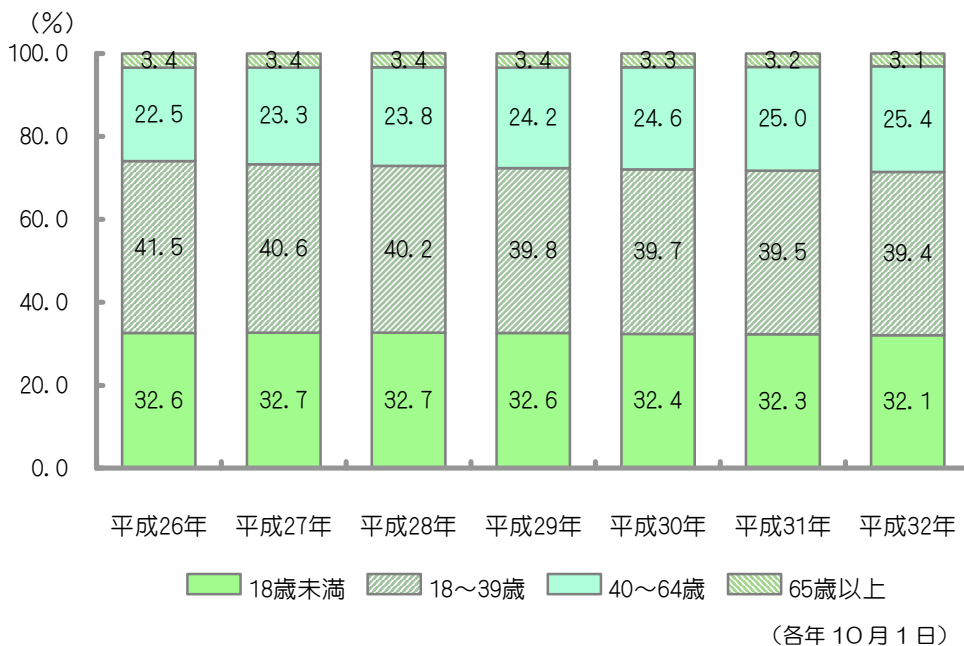
## ② 知的障がいのある人の数

知的障がいのある人（療育手帳を所持している人）の数は、平成 26 年 10 月 1 日現在で 1,988 人となっており、今後も増加傾向にあります。

図表 2-②-1 年齢別知的障がいのある人の数の推計（人数）



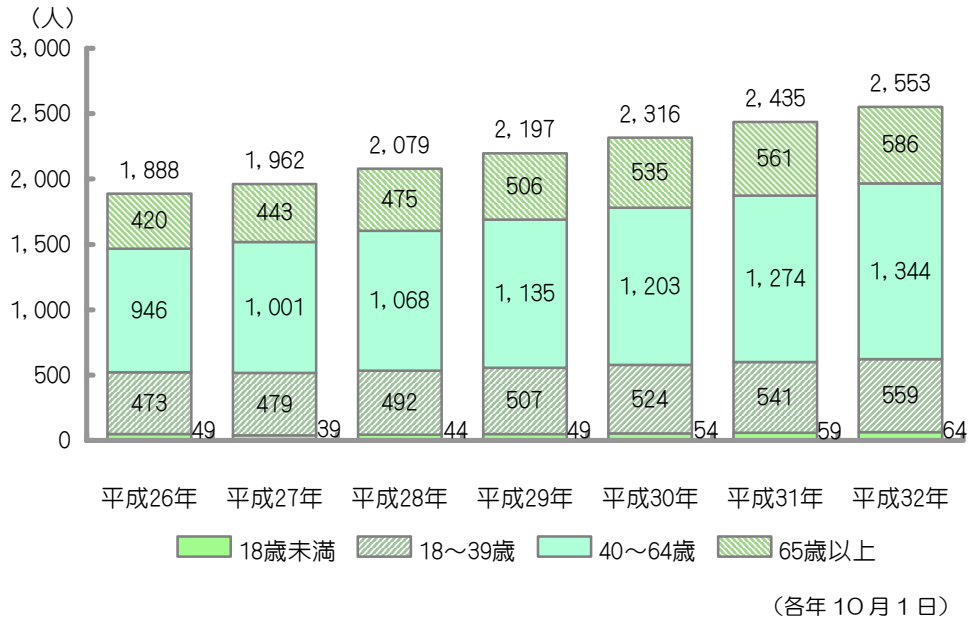
図表 2-②-2 年齢別知的障がいのある人の数の推計（割合）



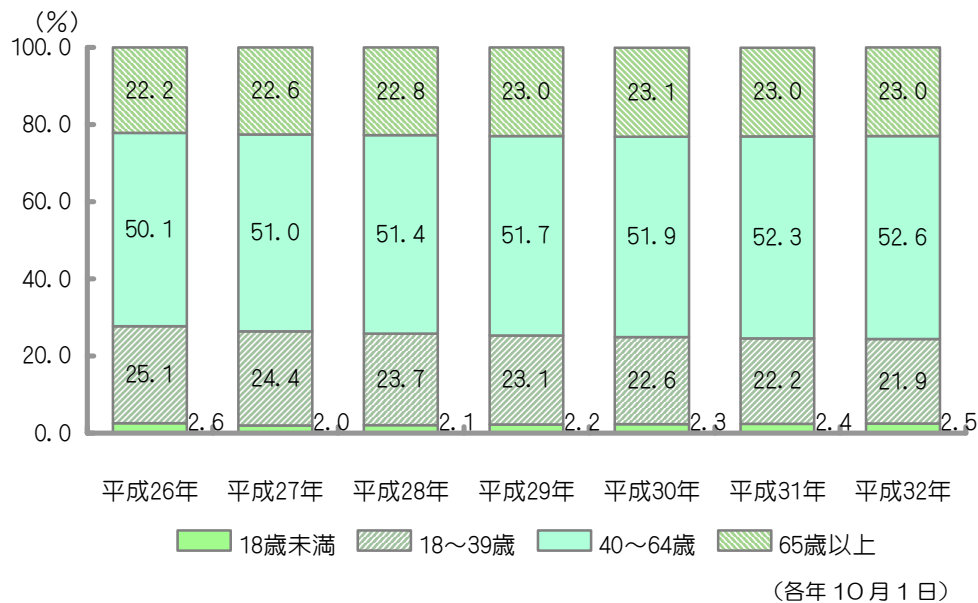
### ③-1 精神障がいのある人の数

精神障がいのある人（精神障がい者保健福祉手帳を所持している人）の数は、平成26年10月1日現在で1,888人となっており、今後も増加傾向にあります。

図表2-③-1 年齢別精神障がいのある人の数の推計（人数）



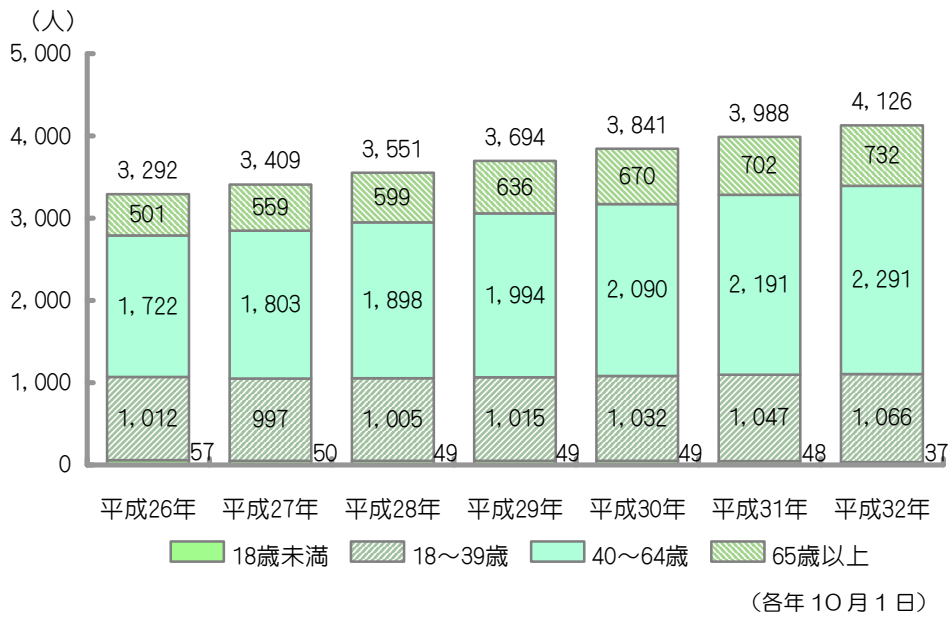
図表2-③-2 年齢別精神障がいのある人の数の推計（割合）



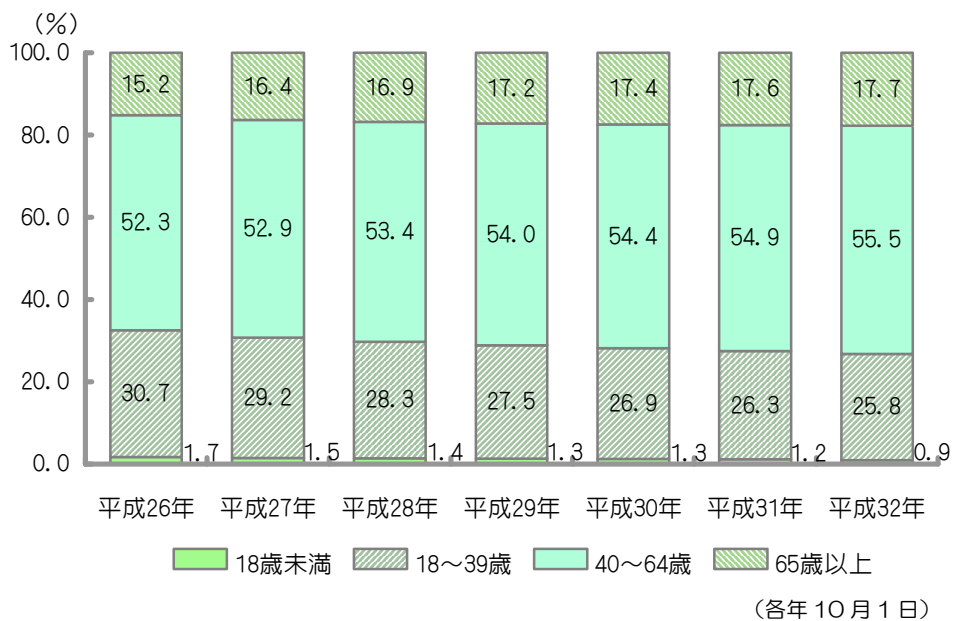
### ③-2 自立支援医療（精神通院）受給者数

自立支援医療（精神通院）受給者数は、平成26年10月1日現在で3,292人となっており、今後も増加傾向にあります。

図表 2-③-3 年齢別自立支援医療（精神通院）受給者数の推計（人数）



図表 2-③-4 年齢別自立支援医療（精神通院）受給者数の推計（割合）



#### ④ 発達障がいのある人の数

発達障害者支援法において「発達障がい」とは、「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいその他これに類する脳機能の障がいであってその症状が通常低年齢において発現するものとして政令で定めるもの」と定義されています。また、「発達障がい者」とは、発達障がいを有するために日常生活又は社会生活に制限を受ける者、「発達障がい児」とは、発達障がい者のうち 18 歳未満のものとされています。

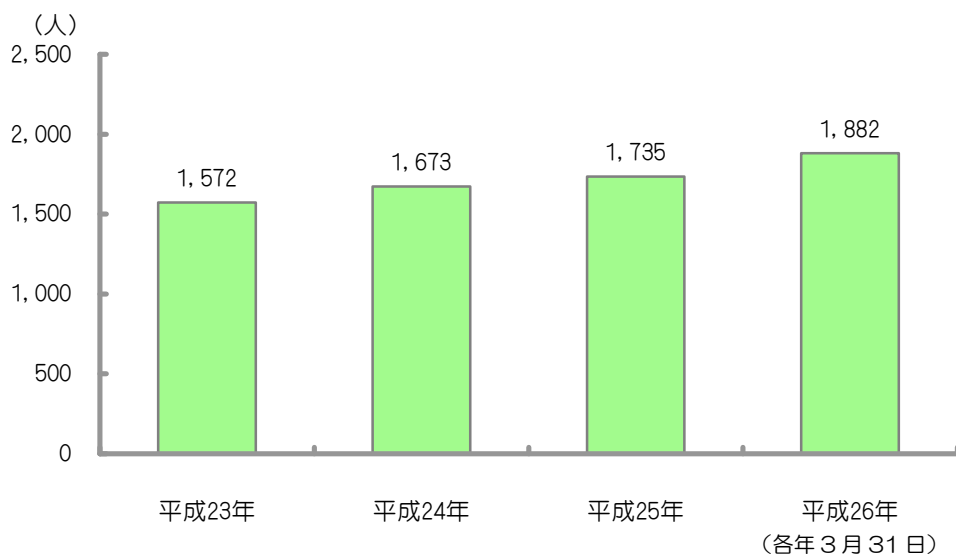
発達障がい者（児）を対象とした手帳の交付制度がないため、人数を正確に把握することは困難な状況となっています。

参考：文部科学省の「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」の結果によれば、知的発達に遅れはないものの、学習面又は行動面で著しい困難を示す児童生徒の割合は 6.5%となっています。

#### ⑤ 難病患者の数

愛知県の特定疾患医療給付事業受給者票の所持者数は、平成 26 年 3 月 31 日現在で 1,882 人となっており、近年増加傾向にあり、今後も対象疾患の拡大により増加することが予測されます。

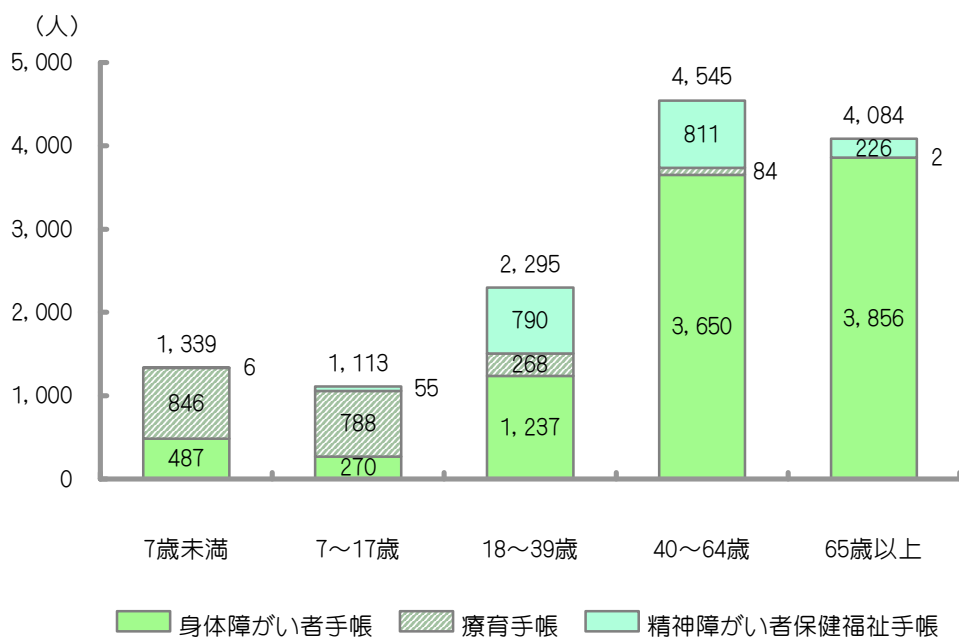
図表 2-⑤ 特定疾患医療給付事業受給者票の所有者数の推移（人数）



## ⑥ 初めて障がい者手帳を取得した年齢

身体障がい者手帳では、40歳以上で初めて取得する人が多く、療育手帳では、18歳未満に初めて取得する人が多く、精神障がい者保健福祉手帳では18歳から65歳未満の間で取得する人が多くなっています。

図表 2-⑥ 初めて障がい者手帳を取得した年齢（手帳別）



(平成 26 年 10 月 1 日)

### 3 障がい福祉サービス・相談支援の実績と評価

#### 【1 訪問系サービス】

区分	単位	平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度				
		見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	支給決定者数 支給時間	利用率
訪問系サービス	人	238	252	105.9	247	269	109.0	254	292	115.0	303	324	106.9	320	350	109.4	560	62.5
	時間	5,799	5,714	98.6	6,213	6,973	112.3	6,516	7,928	121.7	7,272	7,082	97.4	7,680	6,865	89.4	15,415	
居宅介護	人	—	206	—	—	228	—	—	247	—	261	278	106.5	276	295	106.9	479	61.6
	時間	—	4,449	—	—	5,006	—	—	3,554	—	5,286	5,478	103.6	5,583	5,852	104.8	12,906	
介護 重度訪問	人	—	10	—	—	14	—	—	11	—	13	9	69.2	14	8	57.1	10	80.0
	時間	—	955	—	—	1,719	—	—	341	—	1,716	1,205	70.2	1,812	482	26.6	896	
同行 支援	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	14	466.7	3	25	833.3	41	61.0
	時間	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9	106	1177.8	9	249	2766.7	900	
行動 支援	人	—	36	—	—	27	—	—	25	—	26	23	88.5	27	22	81.5	30	73.3
	時間	—	311	—	—	248	—	—	86	—	261	293	112.3	276	282	102.2	713	
重度障がい者 等包括支援	人	—	0	—	—	0	—	—	0	—	0	0	—	0	0	—	0	—
	時間	—	0	—	—	0	—	—	0	—	0	0	—	0	0	—	0	—

【見込み量】 1か月あたりでそのサービスを利用する人の数とその利用時間又は延べ日数を推計により算出したもの

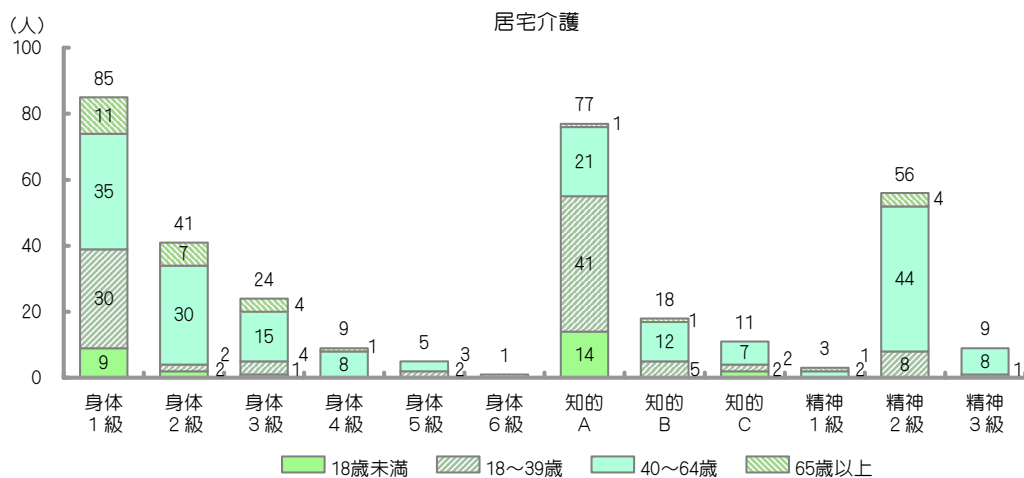
【実績】 その年度の3月分の利用実績

【達成率】 実績÷見込み量×100(%)で算出したもの

【支給決定者数】 その年度の3月において、そのサービスの支給決定している人数

【支給時間】 その年度の3月において、そのサービスの支給決定した時間数

【利用率】 実績÷支給決定者数×100(%)で算出したもの

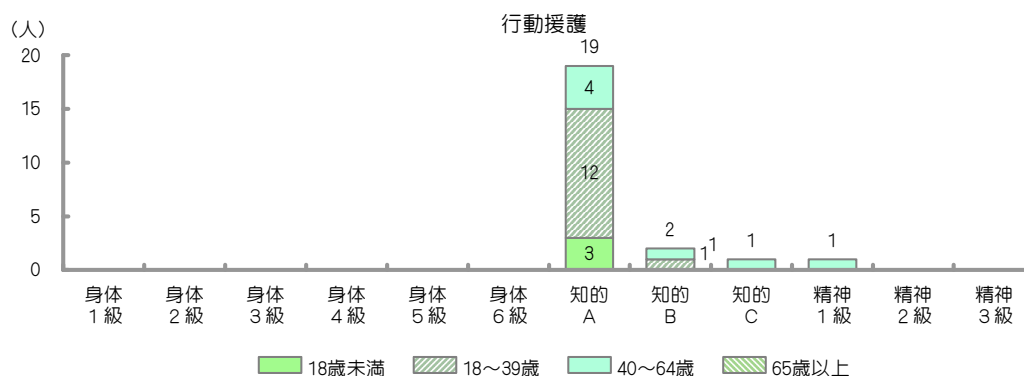
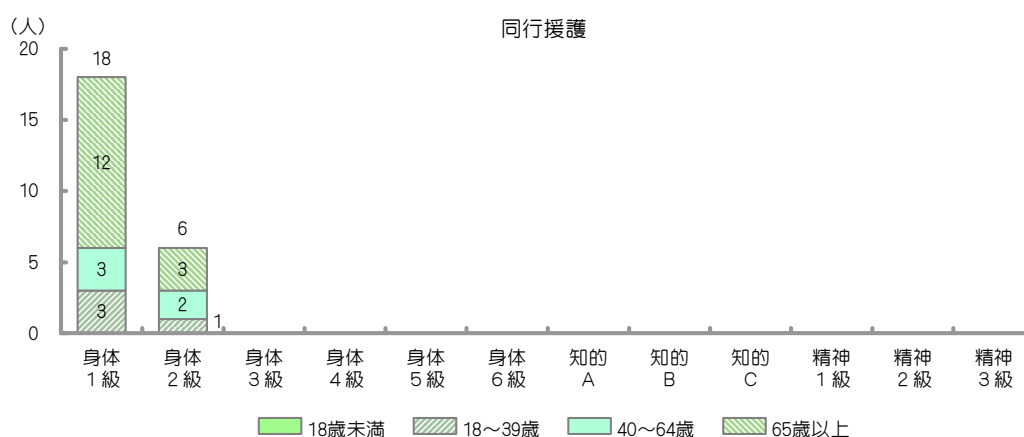
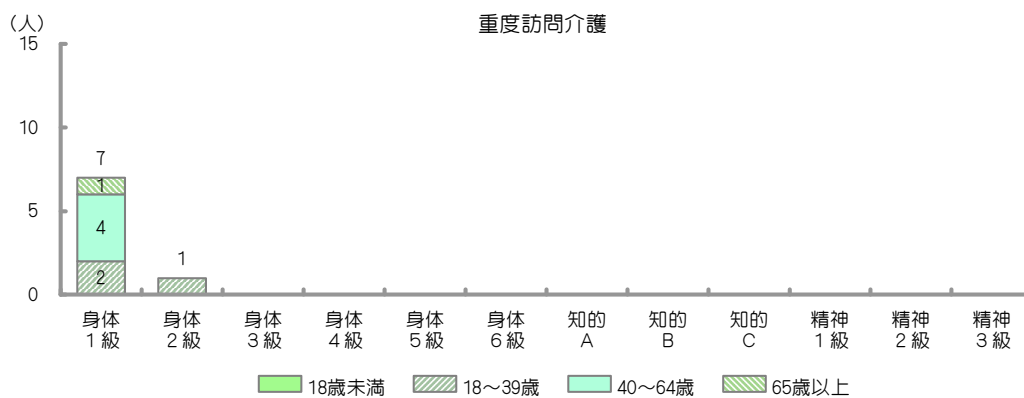


身体：身体障がい者手帳（1級～6級）を所持している人

知的：療育手帳（A判定～C判定）を所持している人

精神：精神障がい者保健福祉手帳（1級～3級）を所持している人





(平成26年3月利用分です。障がい重複しているときは、それぞれ計上しています。)

## 【評価】

- ・居宅介護の利用実績は増加しており、その内容（身体介護・身体介護共同実践・家事援助・家事援助育児支援・通院等介助）について、それぞれの利用状況が分かると利用者の生活課題やニーズがより明確になります。
- ・行動援護の利用ニーズは高いですが、専門性を有する人材の確保が難しく、サービスを提供できるような事業所が少ないため、行動援護の希望者が移動支援事業を利用して外出している事例があります。
- ・重度訪問介護は、知的障がいのある人や精神障がいのある人も対象となったため、今後、利用希望者が増加します。

## 【2 日中活動系サービス等】

区分	単位	平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度				
		見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	支給決定者数	支給日数
生活介護	人	207	220	106.3	283	313	110.7	423	365	86.3	487	465	95.5	524	458	87.4	500	91.6
	延べ日数	2,857	3,665	128.3	3,905	5,712	146.3	5,837	6,864	117.6	9,412	8,370	88.9	9,955	8,448	84.9	10,754	
自立訓練 (機能訓練)	人	5	2	40.0	7	4	57.2	9	1	11.1	4	4	100.0	4	1	25.0	3	33.3
	延べ日数	75	21	28.0	105	65	62.0	135	21	15.6	65	54	83.1	65	3	4.6	38	
自立訓練 (生活訓練)	人	11	12	109.1	21	12	57.2	31	11	35.5	12	10	83.3	12	9	75.0	6	150.0
	延べ日数	242	218	90.1	462	241	52.2	682	219	32.1	252	158	62.7	252	125	49.6	123	
就労移行 支援	人	12	12	100.0	24	25	104.2	37	35	94.6	51	50	98.0	64	55	85.9	84	65.5
	延べ日数	230	226	98.3	461	418	90.7	710	616	86.8	918	899	97.9	1,152	830	72.0	1,859	
就労継続支援 (A型)	人	30	7	23.3	30	20	66.7	30	33	110.0	46	57	123.9	59	108	183.1	131	82.4
	延べ日数	660	152	23.0	660	425	64.4	660	705	106.8	988	1,039	105.2	1,267	2,103	166.0	3,005	
就労継続支援 (B型)	人	153	141	92.2	156	151	96.8	228	238	104.4	230	265	115.2	240	288	120.0	329	87.5
	延べ日数	2,907	2,607	89.7	2,964	2,818	95.1	4,332	4,315	99.6	3,902	4,537	116.3	4,077	5,027	123.3	7,370	
療養介護	人	4	3	75.0	5	3	60.0	6	3	50.0	3	16	533.3	3	15	500.0	15	100.0

【見込み量】1か月あたりでそのサービスを利用する人の数とその利用時間又は延べ日数を推計により算出したもの

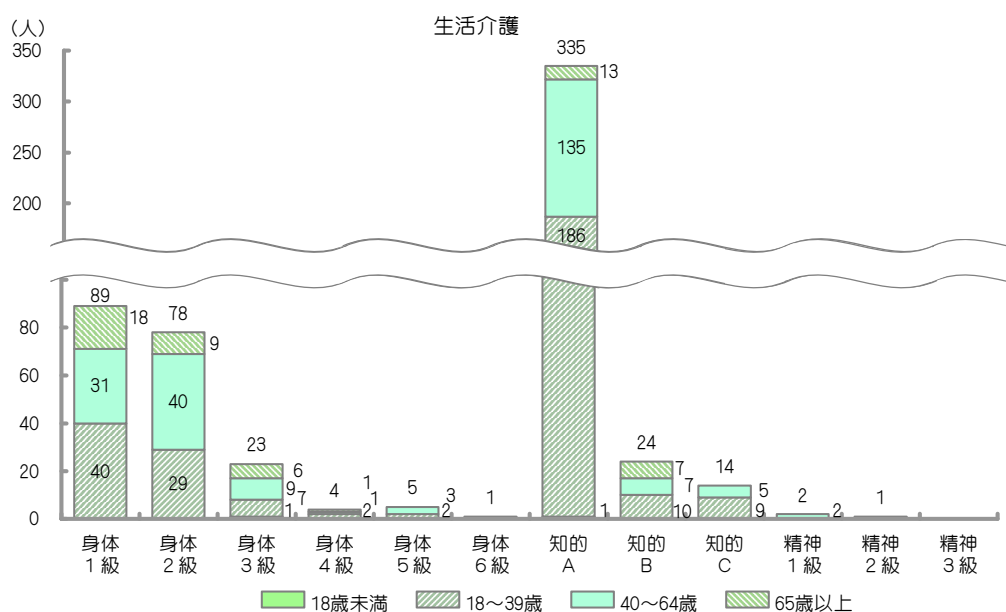
【実績】その年度の3月分の利用実績

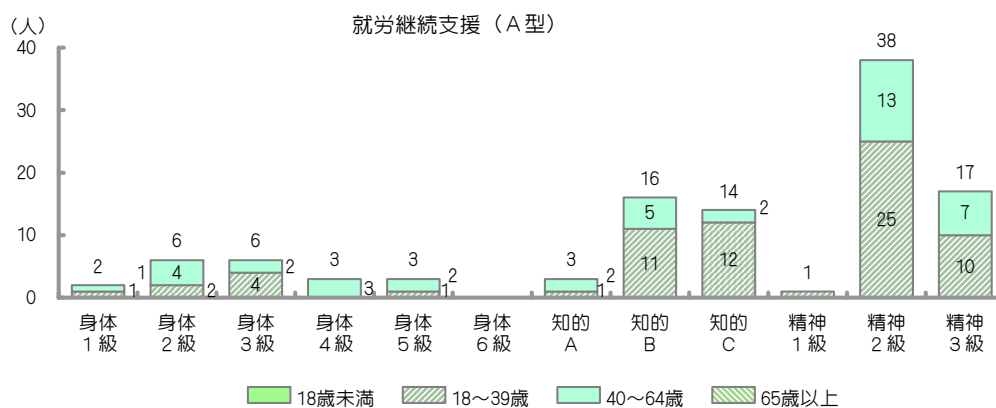
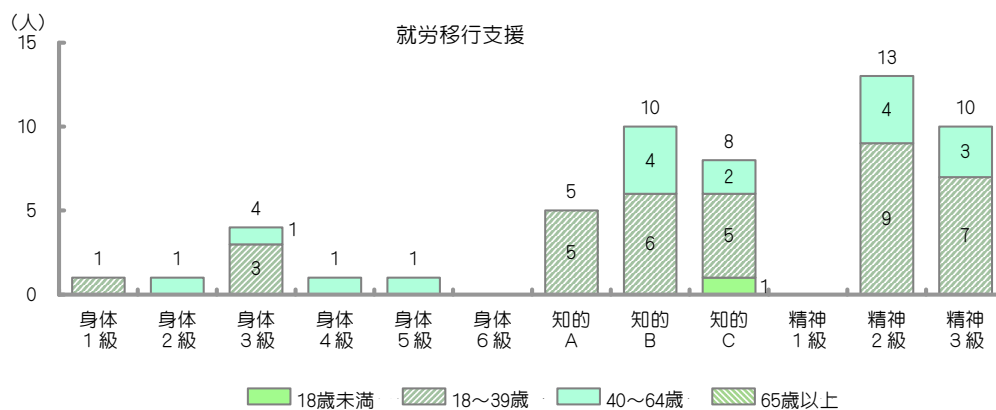
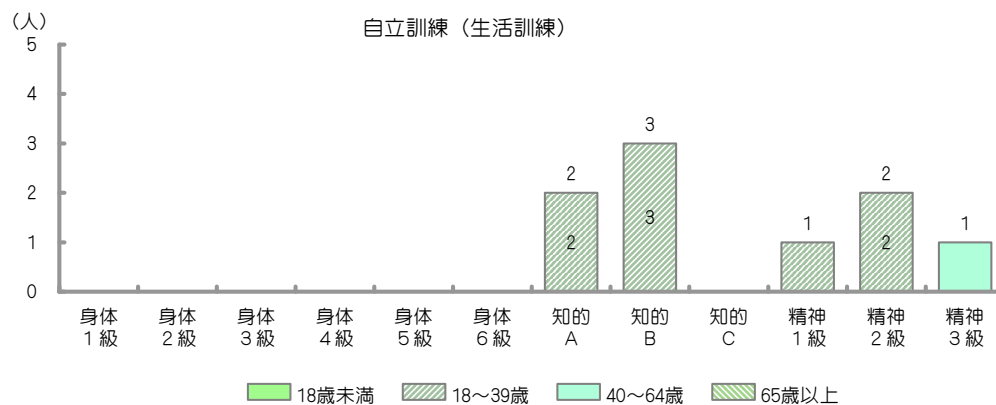
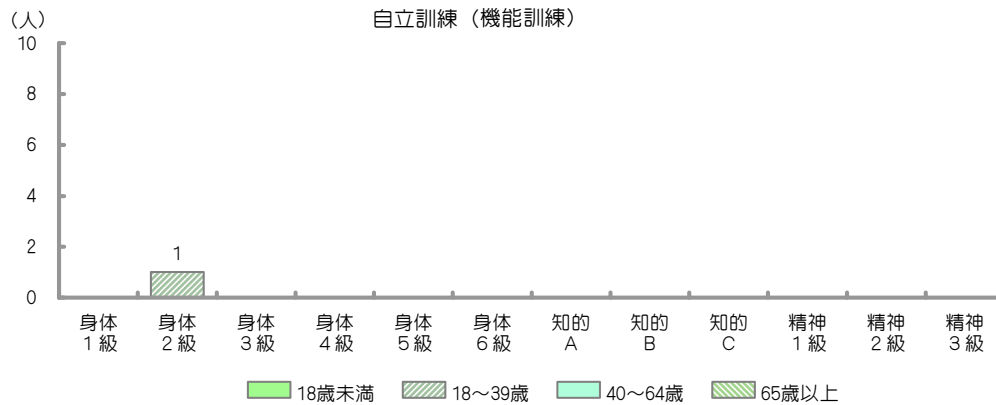
【達成率】実績÷見込み量×100(%)で算出したもの

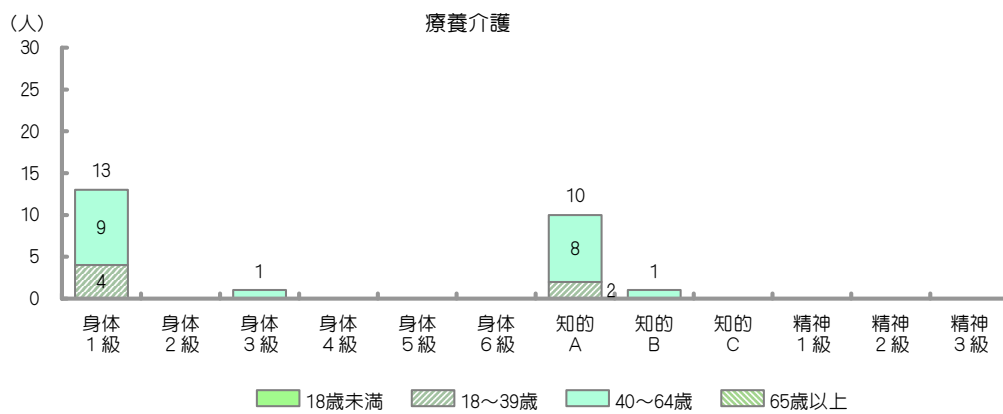
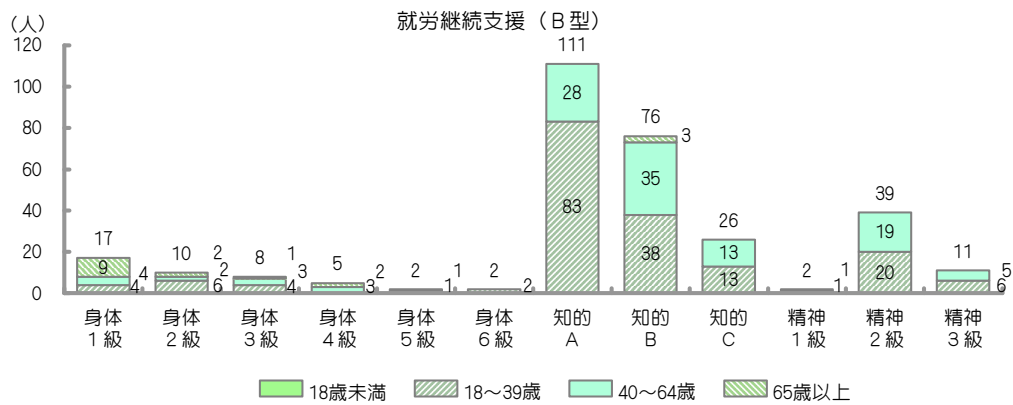
【支給決定者数】その年度の3月において、そのサービスの支給決定している人数

【支給日数】その年度の3月において、そのサービスの支給決定した日数

【利用率】実績÷支給決定者数×100(%)で算出したもの







（平成26年3月利用分です。障がい重複しているときは、それぞれ計上しています。）

## 【評価】

- 就労継続支援A型の利用者及び施設数（定員）が前年の2倍に急増しており、利用実績も見込み量を大きく上回っています。
- 生活介護及び就労継続支援は、事業所の所在地に地域的な偏りがあるため、利用者が事業所を自由に選択できる状況にはありません。

### 【3 居住系サービス】

区分	単位	平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度					
		見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	支給決定者数	支給日数	利用率
児童デイサービス	人	254	316	124.5	266	354	133.1	277	442	159.6	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	延べ日数	2,794	3,232	115.7	2,926	3,846	131.5	3,047	4,950	162.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—
短期入所	人	67	62	92.6	68	75	110.3	70	80	114.3	101	103	102.0	114	130	114.0	473	27.5	
	延べ日数	462	422	91.4	469	451	96.2	483	509	105.4	606	412	68.0	684	575	84.1	2,432	—	
共同生活援助・共同生活介護	人	70	64	91.5	88	68	77.3	110	78	70.9	77	92	119.5	85	97	114.1	104	93.3	
施設入所支援	延べ日数	47	45	95.8	108	91	84.3	179	106	59.2	184	182	98.9	179	174	97.2	179	97.2	

平成24年度から児童デイサービスは児童発達支援と放課後等デイサービスに分かれました。

【見込み量】1か月あたりでそのサービスを利用する人の数とその利用時間又は延べ日数を推計により算出したもの

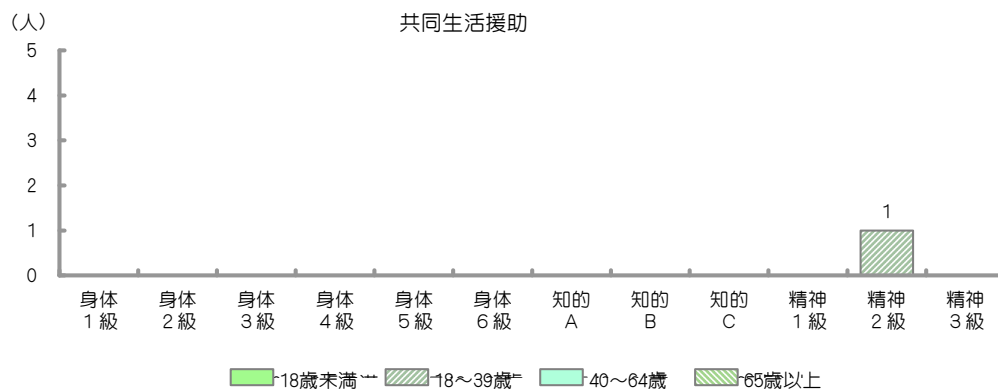
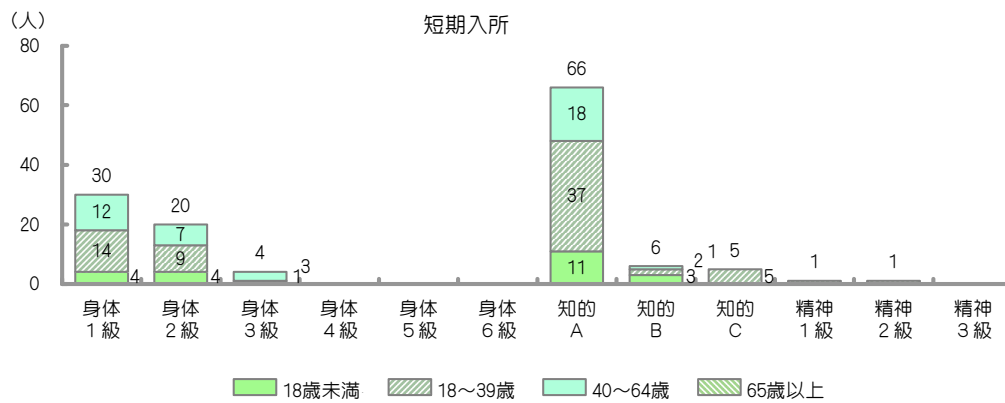
【実績】その年度の3月分の利用実績

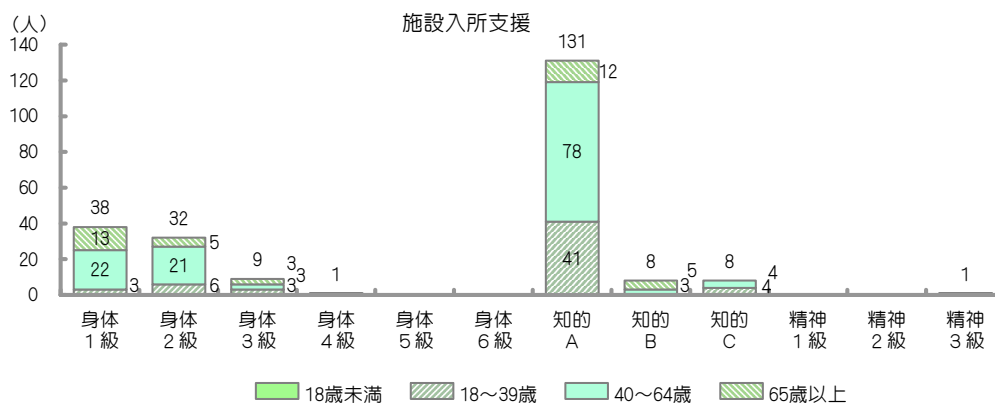
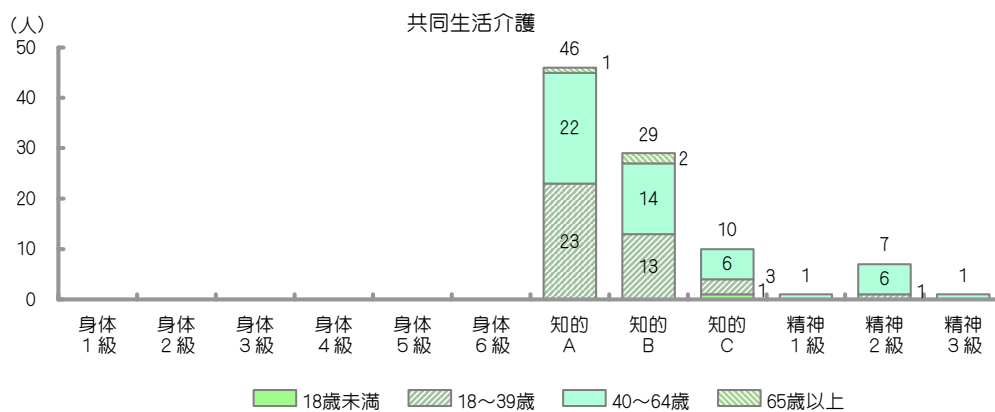
【達成率】実績÷見込み量×100(%)で算出したもの

【支給決定者数】その年度の3月において、そのサービスの支給決定している人数

【支給日数】その年度の3月において、そのサービスの支給決定した日数

【利用率】実績÷支給決定者数×100(%)で算出したもの





(平成26年3月利用分です。障がい重複しているときは、それぞれ計上しています。)

## 【評価】

- 短期入所は、家族が病気になった時に利用するつもりで支給決定を受けている人も多く、週末に利用したくても満員で利用できない時があるなど、曜日によって利用状況が偏っています。
- グループホーム（共同生活援助）の利用実績は年々増加しており、利用実績が見込み量を上回っています。
- 支給決定を受けていない人でもグループホームに入所したい意向を持っている障がいのある人は多く、住み慣れた市内での施設整備が必要です。

## 【4 相談支援】

区分	単位	平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度				
		見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	支給決定者数	利用率
相談支援	人	3	0	0.0	3	0	0.0	4	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—
計画相談支援	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	85	22	25.9	723	127	17.6	127	100.0
地域移行支援	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	1	33.3	3	0	0.0	1	0.0
地域定着支援	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	0	0.0	6	0	0.0	0	—

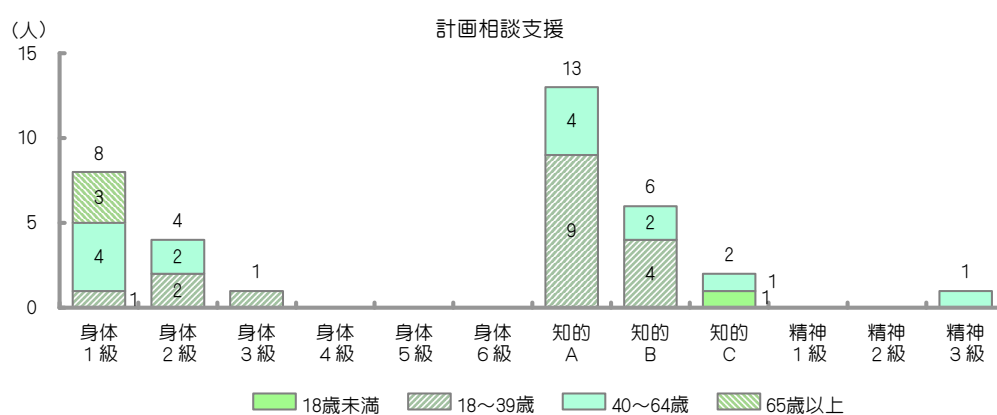
【見込み量】1か月あたりでそのサービスを利用する人の数とその利用時間又は延べ日数を推計により算出したもの

【実績】その年度の3月分の利用実績

【達成率】実績÷見込み量×100（％）で算出したもの

【支給決定者数】その年度の3月において、そのサービスの支給決定している人数

【利用率】実績÷支給決定者数×100（％）で算出したもの



(平成26年3月利用分です。障がい重複しているときは、それぞれ計上しています。)

## 【評価】

- 計画相談支援は、利用実績が見込み量を著しく下回っており、その差はセルフプランを作成することで対応しています。  
(セルフプランの件数：平成24年度実績0件、平成25年度実績413件)
- 計画相談支援の事業所数が不足する中で、複数のサービス調整が必要な人が計画相談支援の利用を待たされる状況があり、計画相談支援の機会を効率的に利用する仕組みが必要です。
- 質の高い計画相談支援が選択できる体制を段階的に整備する必要があります。

## 【5 障がい児通所支援】

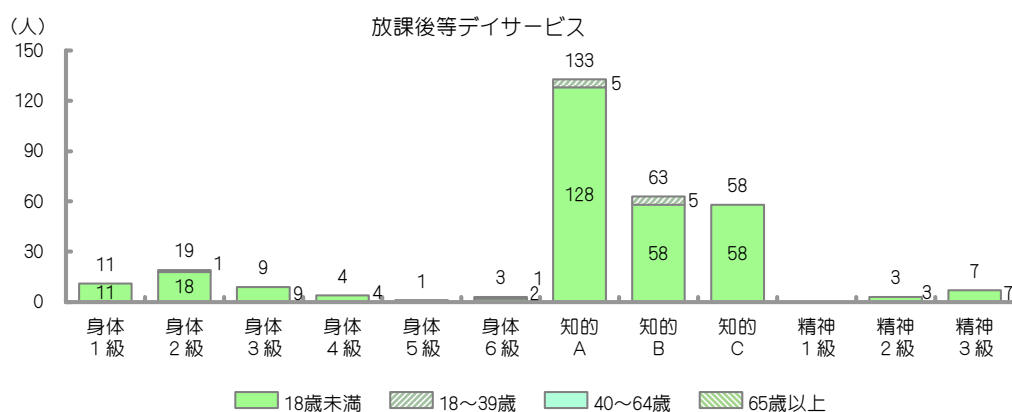
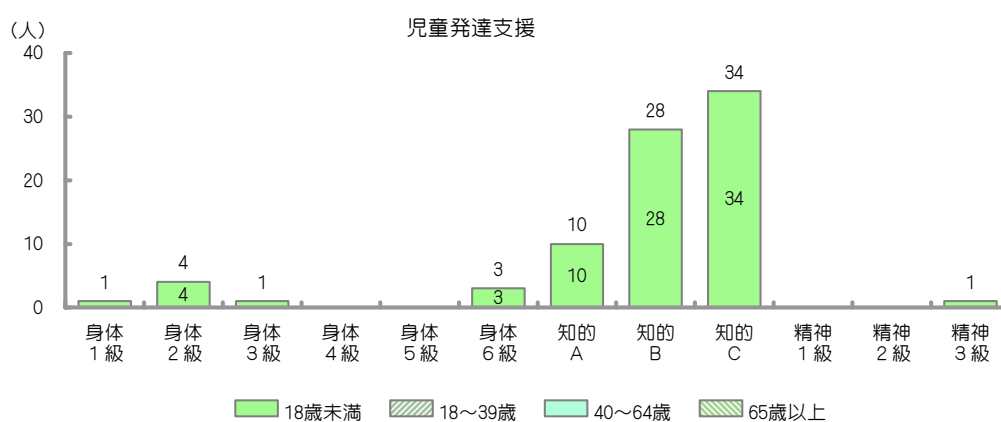
区分	単位	平成24年度			平成25年度		
		実績	支給決定者数 支給日数	利用率	実績	支給決定者数 支給日数	利用率
児童発達支援	人	209	289	72.3	234	309	75.5
	延べ 日数	1,576	6,178		1,636	5,609	
医療型児童発達支援	人	1	1	100.0	0	0	—
	延べ 日数	1	15		0	0	
放課後等デイサービス	人	280	358	78.2	285	429	66.4
	延べ 日数	3,829	8,154		4,141	9,335	
保育所等訪問支援	人	0	0	—	0	0	—
	延べ 日数	0	0		0	0	
障がい児相談支援	人	0	0	—	13	13	46.2

【実績】 その年度の3月分の利用実績

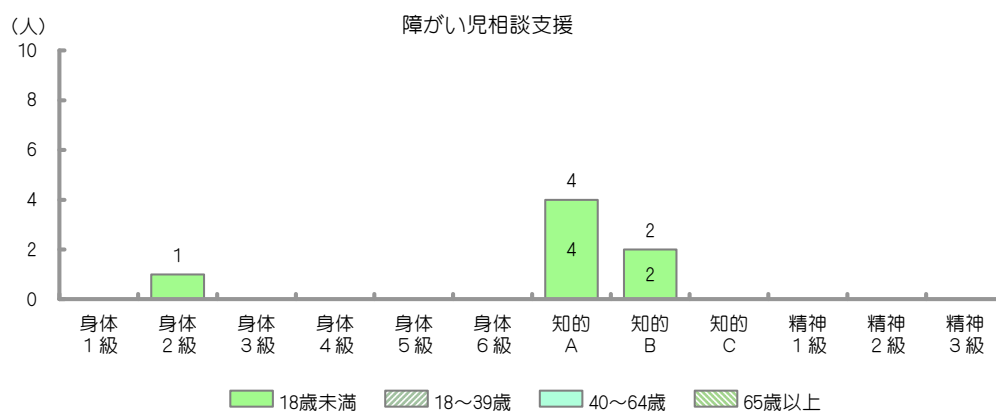
【支給決定者数】 その年度の3月において、そのサービスの支給決定している人数

【支給日数】 その年度の3月において、そのサービスの支給決定した日数

【利用率】 実績÷支給決定者数×100（％）で算出したもの







(平成 26 年 3 月利用分です。障がい重複しているときは、それぞれ計上しています。)

### 【評価】

- 障がいのある児童の増加に伴い、児童発達支援や放課後等デイサービスの利用実績は増加しています。
- 障がい児相談支援の施設数と利用実績は増加しています。

## 4 地域生活支援事業の実績と評価

区分	単位	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度			平成 24 年度			平成 25 年度					
		見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	支給決定者数	利用率	
障がい者相談支援事業																			
実施か所数	事業所数	4	4	100.0	4	4	100.0	4	4	100.0	4	4	100.0	4	5	125.0			
相談員数	人	9	9	100.0	9	9	100.0	9	9	100.0	9	9	100.0	9	12	133.3			
相談件数	件	7,400	6,825	92.2	7,585	6,633	87.4	7,736	7,238	93.6	8,083	6,249	77.3	8,808	7,803	88.6			
地域自立支援協議会	実施回数	—	3	—	—	3	—	—	3	—	—	3	—	—	3	—			
住宅入居等支援事業	実施状況	—	未実施	—	—	未実施	—	—	未実施	—	—	未実施	—	—	未実施	—			
成年後見制度利用支援事業	件	—	1	—	—	1	—	—	1	—	—	3	—	—	6	—			
意思疎通支援事業																			
手話通訳者窓口設置者数	人	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0	1	1	100.0			
手話通訳者派遣件数	件	440	376	85.5	460	329	71.5	480	490	102.1	372	470	126.3	377	562	149.1			
要約筆記者派遣件数	件	10	6	60.0	12	3	25.0	14	7	50.0	6	3	50.0	6	8	133.3			
移動支援事業	人	319	246	77.2	327	240	73.4	335	244	72.8	258	282	109.3	263	292	111.0	495	59.0	
	時間	26,796	17,719	66.2	27,468	16,502	60.1	28,140	16,330	58.0	18,060	20,512	113.6	18,410	20,956	113.8			
地域活動支援センター事業	事業所数	10	11	110.0	11	13	118.2	13	14	107.7	市 17 他市 4	8 6	47.1 150.0	市 19 他市 4	9 7	47.4 175.0			
	人	129	126	97.7	133	138	103.8	151	138	91.4	市 156 他市 15	154 8	98.7 53.3	市 165 他市 15	199 13	120.6 86.7	247	85.8	
日中一時支援事業	人	88	139	158.0	90	188	208.9	92	222	241.3	270	260	96.3	311	265	85.2	389	68.1	
	回	1,487	2,648	178.1	1,521	5,247	345.0	1,555	6,893	443.3	7,536	8,033	106.6	8,680	7,160	82.5			
生活サポート事業	人	—	—	—	—	—	—	—	0	—	1	0	0.0	1	0	0.0	0	—	
	時間	—	—	—	—	—	—	—	0	—	15	0	0.0	15	0	0.0			
訪問入浴サービス事業	件	1,008	825	81.9	1,008	830	82.4	1,056	1,084	102.7	836	1,248	149.3	841	1,236	147.0	1,776	69.6	
更生訓練費給付事業	人	—	—	—	—	—	—	—	20	—	6	13	216.7	6	9	150.0			
施設入所者就職支度金給付	人	—	—	—	—	—	—	—	2	—	3	1	33.3	3	3	100.0			
自動車運転免許取得・改造助成事業	免許件	—	—	—	—	—	—	—	3	—	5	7	140	5	3	60.0			
	改造件	—	—	—	—	—	—	—	13	—	5	15	300	5	8	160.0			

区分	単位	平成 21 年度			平成 22 年度			平成 23 年度			平成 24 年度			平成 25 年度				
		見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	見込み量	実績	達成率	支給決定者数	利用率
日常生活用具給付事業	件	3,928	4,215	107.3	4,046	4,810	118.9	4,167	4,900	117.6	5,404	5,540	102.5	5,701	5,587	98.0		
介護・訓練支援用具	件	16	9	56.3	16	16	100.0	16	9	56.3	16	15	93.8	16	22	137.5		
自立生活支援用具	件	52	31	59.6	54	39	72.2	56	53	94.6	46	56	121.7	48	45	93.8		
在宅療養等支援用具	件	57	42	73.7	59	48	81.4	61	45	73.8	52	38	73.1	54	39	72.2		
情報意思疎通支援用具	件	48	40	83.3	49	44	89.8	50	27	54.0	47	24	51.1	49	38	77.6		
排泄管理支援用具	件	3,751	4,090	109.0	3,864	4,649	120.3	3,980	4,760	119.6	5,243	5,400	103.0	5,540	5,432	98.1		
居宅生活動作補助用具	件	4	3	75.0	4	14	350.0	4	6	150.0	14	7	50.0	14	11	78.6		

【見込み量】年間で、そのサービスを利用する人の実人数とその延べ利用時間又は延べ日数を推計により算出したもの

【実績】その年度のサービスを利用した人の実人数とその延べ利用時間又は延べ日数

【達成率】実績÷見込み量×100（％）で算出したもの

【支給決定者数】その年度において、そのサービスの支給決定している人数

【利用率】実績÷支給決定者数×100（％）で算出したもの

## 【評価】

- 成年後見制度利用支援事業の利用実績は増加していますが、利用要件に該当しないため利用したくても利用できない人もいます。
- 移動支援の利用実績は増加していますが、土曜、日曜、祝休日などは利用者が集中するため、利用したいときに利用できない場合があります。
- 地域活動支援センター事業の利用実績は増加していますが、相談機能を有した地域活動支援センターが市内にないため、身近で相談できるような場所が必要です。